

<対策のポイント>

森林病虫害等による被害抑制のため、被害が拡大している東北地方等において、農林水産大臣の命令による防除の実施や地方公共団体等が実施する防除等を支援するとともに、海岸防災林の被災リスクやナラ枯れ被害対策の調査を行います。

<事業目標>

保全すべき松林の被害率を全国的に1%未満の「微害」に抑制 [令和7年度まで]

<事業の内容>

<事業イメージ>

1 森林害虫駆除事業委託

189 (188) 百万円

○ 松くい虫について東北地方等における被害拡大防止、佐渡におけるトキの営巣木等の保全を図るため、農林水産大臣の命令による伐倒駆除や薬剤散布等を実施します。

2 森林病虫害等防除事業費補助金

547 (507) 百万円

- ① 松くい虫被害が新たに発生している高緯度・高標高地域等における伐倒駆除や薬剤散布を支援します。
- ② 薬剤の樹幹注入等、環境に配慮した松林保全対策を支援します。
- ③ せん孔虫類、食葉性害虫、のねずみ等による被害のまん延防止及びナラ枯れ被害の防除を支援します。

3 森林病虫害等被害対策技術調査事業

20 (-) 百万円

- ① 抵抗性マツで造成された海岸防災林の被害リスクや効果的な対策の調査を支援します。
- ② 近年開発された防除手法などナラ枯れ対策の効果やコスト等の実態調査を支援します。

4 森林病虫害等防除損失補償金

2 (2) 百万円

○ 農林水産大臣の命令を受けて行う伐倒駆除等に要する費用等を補償します。

予防



薬剤の地上散布



薬剤のヘリ空中散布



薬剤の樹幹注入

- ・ 薬剤散布は、マツノザイセンチュウを媒介するマツノマダラカミキリ成虫を直接殺虫するとともに、薬剤が染込んだマツの枝をかじった成虫も殺虫します。
- ・ 樹幹注入は、マツ樹体内に侵入するマツノザイセンチュウが増殖できないように薬剤を樹幹に注入します。

駆除



くん蒸処理



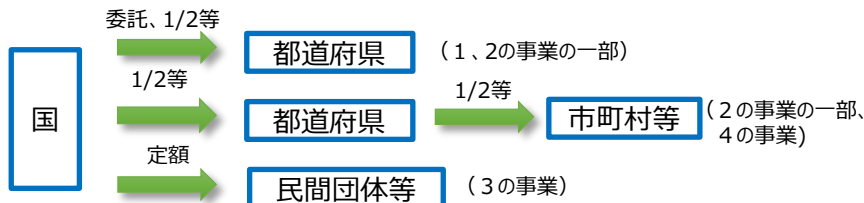
破碎処理



焼却処理

- ・ 被害木を伐倒し、くん蒸・破碎・焼却等により、被害木に生息しているマツノマダラカミキリの幼虫を駆除します。

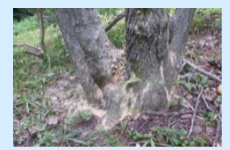
<事業の流れ>



- ① 海岸防災林の被害リスクと今後の被害対策、② ナラ枯れの防除手法やその効果等の調査を実施し、効果的な被害対策の確立を図る。



海岸防災林



ナラ枯れ

効果的な被害防止対策に活用